広報 松之山

第 36 号
発行所 松之山町役場
題字は佐藤町長
印刷 あかつき印刷

中学校統合計画きまる

46年に松里 48年に東川を

作年入学の減少がはげしい中学校、中学校の児童、生徒も合わせて五千百名近く減少しています。

来年も今年より更に約八十名減少の見込みです。

そのため多人数の学校になり、このままでは中学校も複式になるのは時間の問題となりました。

そうなると教育効果が上らないので、早めに、手を打たねばならず、町、議会、教育委員会は松里、東川地区の父兄と相談、統合について検討しました。

統合は町にとっても、父兄にとっても容易でない問題であり、負担がかかります。が、結局、児童、生徒の教育のためには統合の線を進めなければならないということになり、また補助金の期限も迫って、できるだけ早く実施することになりました。

そこで四十五年には名目統合をやり（松里、東川分校を松里、東川校舎と呼ぶことになる）四十六年に松里、四十八年に東川を実質統合することを議会は承認しました。

なお四十五年度には本校の六教室増築と寄宿舎の建築が予定されています。

写真は新入学の一年生（松之山小で）

年頭挨拶

昭和四十五年の年頭に当りましてつつしんで町民各位の健勝をお慶び申上げます。新しい年の門出を祝うということは古今東西を問わず永い伝統をもって行われて来たことであり人間社会に与えられた理屈抜きの特権のようなものであります。また一年の計を考えるべき年頭に当って夢を託す保の希望と過ぎから今後の医療問題等々いずれも即ちなる人間の根強い心理として当然なことであります。

さて松之山町の前途を強く唆にこれ等重要諸問題に真剣に取り組んで参るため自思いますが春笑のよい年頭麗辭ばかり並べたてる訳にはゆかないと思って居ります。当面する悩みの種として来の生産調整の問題があります。又過疎問題、国鉄の赤字問題等々いずれも即決をすることの難しい問題がいつくも横たわっているように存じます。ことしは年頭にあたり年来の夢はあまたあるとは雖ども、所存でございますので旧来自戒のもとに努力をいたすとともに町民各位のご栄幸とご飛躍を祈って年頭のご挨拶といたします。

町長 佐藤重孝

昭和45年度予算案3億8千万円

3月10日から町議会

昭和四十五年度一般会計予算案は二月十三日町長査定を終り三月十日からの定例町議会に提案されることとなった。

新年度予算案総額は三億八千万円で前年に比べ約一億二千万円の増加となっており、支出面では中学校統合に伴う諸経費が大きなウエイトを占め、ついで農林道町道改良が重点事業となっている。

予算案のあらましはつぎのとおり。

中学校統合による校舎増築及び寄宿舎七千八百万円、町営プール新設（松之山地区）及び浦田プール浄化槽六百万円、農道林道整備四千万円、町道橋梁改良に二千万円、観光事業三百万円、消防施設整備三百万円、坂場草地改良二百万円、松之山簡易水道対策百万円。

給与改訂 人事院勧告にもとづく職員の給与改訂で総額四百万円を予算追加した。

中学校統合計画 骨子は現在の松里、東川分校をすみやかに本校に統合しようとするもので、その取り組みのあらましは別項のとおりである。

請願 一、町道赤羽線（新山から宮野原由松之山小学校へ通ずる道路）の市民広報と改良についての要請で新山部落長ほか七名から提出されたもので、土木委員会附託となった。

二、マリヤ観音堂新築について助成費を要請するもので、同保存会ならびに湯山松橋寺住職から提出され建設委員会附託となった。

臨時議会で

追加予算、請願二件採択

一月三十日午前九時から町役場で臨時町議会が開催された。

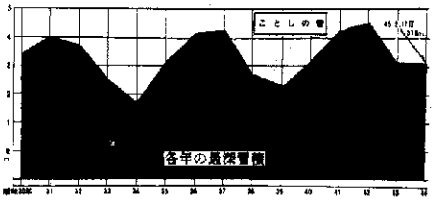
当日の議会では、職員の給与改訂を中心とした追加予算や、中学校統合計画などを承認したのち請願二件を採択し午前十一時閉会した。

教育委員に 村山豊治氏

選挙管理委員に 山岸留作氏

また三十日の議会では、教育委員田辺博氏の死去に伴う後任に村山豊治氏（50才松之山）が選任された。

また選挙管理委員に山岸留作氏（58才新山）が選任された。



当面は通学童点の圧雪

―除雪―

ことしの雪は昨年の同期にくらべて八十五センチも多く、道路の除雪作業には相当の日数を要するものと思われる。

浦田―松之山線を除く主要道路の除雪は、当面通学を優先に、二月十七日からつぎの順にブルトーザーによる圧雪がおこなわれる。

大荒戸、水梨、松口、黒倉、藤倉（学校まで）坪野中立山

また浦田―松之山線の除雪は、二月十七日から本格的な除雪がブル二台により始められ、二十日前後には浦田車庫前まで完了の予定である。一般町道の本格的な除雪は、降雪状況によるがおおむね三月十日頃から着手される見込みである。

東京に出稼者センターを

松之山町議会で要請

昨年十二月二十日の町議会で採択された「東京都に出稼者センターを設置する要請」は、去る二月五日松之山町議会の名で厚生省都知事宛発信された。

この要請は松之山町長村当町は山間豪雪単作地帯労働組合から提出されたもので、都知事宛の要請文はつぎのとおりである。

記

1 東京都に出かせぎ者の相談できる窓口をつくり、賃金未払、労働災害、労働契約違反など、出かせぎの困ったもので解決にあたっていただきたい。

2 出かせぎ者の福祉施設として、センターをつくり出かせぎ者の集会や、親睦

要望書

ね三月十日頃から着手される見込みである。

営規模で、75%は季節出かせぎ世帯であります。

農民のほとんどは日雇または季節出かせぎによってその生活を維持する兼業農家であります。

最近町における出かせぎ者の数は、過疎現象とからんで一層増加しつつあります。

しかも、毎年労災事故は増加し、また未払賃金もあとを絶たない現状であります。

如上の事情をご賢察いただき、出かせぎ者の最も集中している東京都に、出かせぎ者センターの設置と、問題解決に都の積極的なご援助を下記のとおり要望いたします。

記

1 東京都に出かせぎ者の相談できる窓口をつくり、賃金未払、労働災害、労働契約違反など、出かせぎの困ったもので解決にあたっていただきたい。

2 出かせぎ者の福祉施設として、センターをつくり出かせぎ者の集会や、親睦

出稼先で肉牛講座と視察

二月十二日、出稼先の品川で浦田地域の青年後継者竹内清司さんほか八名と、松之山町役場中島清吉主任、浦田農協久保田技術員、全販連峰谷技師ら五名が参加して、「和牛の多頭飼育講座」と東京市場視察」がおこなわれた。

この催しに、竹内さんら熱心な飼育者数名のよびかけで計画されたもので、出稼中といえども留守をやって田舎で牛飼いしている農さん方を励ましたり、また自身の眼で、東京市場を確めその要望を今後のあり方を勉強したいというもの。

出稼先では鉄工所や、農場づくりに従事している人達であるが、この日はかいつ話題に沢山の意見を出しあい有意義な一日をすごした。

出稼中といえども、「和牛の多頭飼育講座」と、「東京市場視察」がおこなわれた。

この催しに、竹内さんら熱心な飼育者数名のよびかけで計画されたもので、出稼中といえども留守をやって田舎で牛飼いしている農さん方を励ましたり、また自身の眼で、東京市場を確めその要望を今後のあり方を勉強したいというもの。

出稼先では鉄工所や、農場づくりに従事している人達であるが、この日はかいつの話題に沢山の意見を出しあい有意義な一日をすごした。

交通災害共済に加入しよう

昨年町内での交通事故は五人死亡、二十五人以上が負傷となっています。

車に乗る機会がうんと増え、いつどこで交通災害にあうかわかりません。家族ぐるみの加入をおすすめします。申込は随時受付けます。

大人三六〇円小人三百円

社会福祉協へ寄付

村山さん　瀬沢さん

瀬沢名誉理事長さん（68）は父母さんの死去に伴い去る一月町の社会福祉協議会の活動費にと、金五万円を寄贈された。

また佐藤村山文武さん（54）も母上の死去で金二万円を寄贈された。

「ふるさとだより」発行

町の労働対策協議会では「ふるさとだより」第三号を発行することになった。

これは二月下旬出稼者にむけて発送されるが内容は生徒の作文や、保険関係の手続き、住宅事項等を掲載しており、号を追うごとに出稼者からは非常によろこばれ期待をもって読まれている。

「所得税の申告」

昭和四十四年分の確定申告は、二月十六日から三月十六日までです。（三月十五日が日曜日のため）確定申告は、一年間の所得と税額を計算して、申告書を税務署に提出する大切な手続きです。

○ 申告と納税の相談は三月に入りますと税務署の窓口が混雑しますので、出来るだけ早めにお出かけ下さい。また、税務署から指定された相談日がある場合には、ぜひその日にお出でください。

○ 相談においでになるときは、扶養控除、生命保険控除、社会保険料控除等の調べを必ず記載のうえおいで下さい。

この欄が書いてないと受付けがあと順位になることがあります。

○ 期限までに、申告と納税をされないと無申告加算税や、延滞税がかかり、不利な取扱いを受けることになります。

○ 納税の相談は、次の日程で納税相談が開かれます。既に通知のあった方や、相談日を利用された方は忘れずにおいで下さい。

三月二日 午後二時から午後五時まで

三月三日 午前九時から午後四時まで

場所 松之山町役場

○ 一般の方の住民税の申告は、例年どおり三月上旬絵代さんを通じ申告願うことなります。

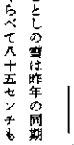
書き方などについておわかりにならないときは、いつでも税務署や町役場税務課でご相談下さい。

○ 松之山町では、次の日程で納税相談が開かれます既に通知のあった方や、相談日を利用された方は忘れずにおいで下さい。

三月二日 午後二時から午後五時まで

三月三日 午前九時から午後四時まで

場所 松之山町役場



○ 確定申告書の用紙のない人や、提出しなければなりません。

○ 納め過ぎの源泉所得税を返してもらう申告は、一月一日から税務署で受付ていますから早めに申告し早めに還付を受けて下さい。

○ 所得税の申告書を提出した人は、事業税、住民税の申告書を提出する必要がありません。

○ 所得税の申告書を提出しない人で、事業税または住民税の申告をしなければならない人は、それぞれの申告書を三月十六日までに提出しなければなりません。

雪の祭典

総合優勝は松之山高校・松代スキー協会

二月十日、十一日には松之山スキー場で、東頸郡教員協議会、郡内体育、郡小学校連盟のスキー大会が快晴のもとに松之山中松里分校を本部にしておこなわれました。

各種目の成績は次のとおり。

（一位のみ）

◇特殊

幼年A　村山茂春（松里小）
幼年B　竹内信一（松里小）
低学年　亡（松里小）
幼女A　高橋好子（松里小）
幼女B　村上順子（松里小）
低学年　竹内修一（浦田中）
少女　南雲喜久江（浦田中）
高校　志賀　晋（松之山高）
成年　相沢新夫（松代スキー）
成年女子　村山ミチ子（松之山高）
壮年　村山市郎（松之山温泉）

◇組転

幼年A　正口　進（浦田小）
幼年B　鶴沢昭夫（松之山小）
成年　高橋明夫　松之山温泉
壮年　久保田久男（松之山温泉）

◇距離

幼年A　佐藤宗司（浦田小）
幼年B　佐藤敏也（松里小）
少年　高橋孝一（松之山中）（松里分）
高校　高沢悦夫（松代高）
成年女子小野塚い様子（松之山温泉）
少年男子　浦田小A

◇滑降

幼年A　村山茂春（松里小）
幼年B　亡（松里小）
幼女　亡（松里小）
高校　小野塚勝（松之山中）（東川分）
少女　高橋静子（松之山中）（松里分）
高校　志賀　明（松之山高）
少年男子　浦田中A
成年　松之山高

◇総合得点

高校　松之山高校　四〇点
青壮年　松代スキー　三三点

（写真少年スキーの出発）

子どもに正しい歩き方を

大事な家庭のしつけ

新しく入学、入園する児童を悲しい交通事故から守るために、全県下一斉に、三月二十一日から四月二十日まで新入学（園）児の交通事故防止運動が実施されます。

この運動は、保護者をはじめ、市町村、団体等が一体となって交通安全教育の徹底、学校や保育園などの行き帰りの危険をなくするよう、街頭補導などを実施します。

長い冬からの解放感から人も車も活発となる反面、のどかな日ざしとしがゆるみ、植竹を見め、できる限り生育期間をのばし、この品種の先所をかける努力が必要だ」と語っていた。

尚、四十五年耕作面積については、当町で栽培している在来種において、全国的に見られる様に、目標面積がまだ消化しきれない状態である。

農政の転換期にあたり、米作事情が停滞している現在、年々代金もあがり、成績も向上している葉たばこ耕作について、今一度考えてみてはいかがでしょうか。

くわしいことのお問合せは町役場産業課へ。

反収六カ年間の最高記録

葉タバコ耕作のすすめ

町内で栽培した葉たばこの収納は、昨秋一二月八日を皮切りに十五日で終了した。

ことしは、六、七月に雨が続き低温と日照不足などから下位葉が腐敗し、全般的に未熟葉が数多く見られ過去六年間の最高収入を記録したものの期待はずれに終ってしまった。

前年と比較すると、口数反収一万八千七百三十三円で一万五千五百五十七円、平均単価一百四十キロで二十四円、平均キロ当り代金四百五十三円で二十二円、成年　高橋明夫　松之山温泉
壮年　久保田久男（松之山温泉）
少年　高橋孝一（松之山中）（松里分）
高校　高沢悦夫（松代高）
成年女子小野塚い様子（松之山温泉）
少年男子　浦田小A

◇滑走

幼年男子　浦田小A

◇距離

幼年A　佐藤宗司（浦田小）
幼年B　佐藤敏也（松里小）
高校　松之山高校　四〇点
青壮年　松代スキー　三三点

（写真少年スキーの出発）

こどもに正しい歩き方を

大事な家庭のしつけ

新しく入学、入園する児童を悲しい交通事故から守るために、全県下一斉に、三月二十一日から四月二十日まで新入学（園）児の交通事故防止運動が実施されます。

この運動は、保護者をはじめ、市町村、団体等が一体となって交通安全教育の徹底、学校や保育園などの行き帰りの危険をなくするよう、街頭補導などを実施します。

長い冬からの解放感から人も車も活発となる反面、のどかな日ざしとしがゆるみ、植竹を見め、できる限り生育期間をのばし、この品種の先所をかける努力が必要だ」と語っていた。

尚、四十五年耕作面積については、当町で栽培している在来種において、全国的に見られる様に、目標面積がまだ消化しきれない状態である。

農政の転換期にあたり、米作事情が停滞している現在、年々代金もあがり、成績も向上している葉たばこ耕作について、今一度考えてみてはいかがでしょうか。

くわしいことのお問合せは町役場産業課へ。

自主流通米制度をどう考える

米の生産調整

専業農家の村山さん、農業団体代表の相沢さんに意見をお寄せいただきました。

自主流通米をどう考えるか

村山　正英

食糧庁が考え出した自主流通米制度の着想はよかったと思えますがこれが成功する事に疑問だと思います。

米の行方は私達農家にとって大きな関心を持つものですが現在の事務手続では食糧とならないといえますから所謂うまい米や雑米はヤミ米か自主流通米となって消費者に渡り段階米にはまり米であるような印象さえ感じます。

ここ松之山でもフジミノリとレイメイで全水田の50%が作付されて銀河を加えると60%となりうまい米の代表とされるコシヒカリの6%は自家消費や都会の親類に届けられたりで政府に売渡されるのは僅か雑かではないかと思われます。

昨年は、品質は良かったが、収量は、ヤミ米の出現と、自主流通米の出現で、政府の買入は、ほとんどなかったと思います。

この問題について、農業団体の中央に於ける農業団体の働きとは別に私共郡内農業団体の政策としては全国一斉判断の段階は農村自体の破滅につながるものであるとして全郡的反対運動に盛り上げるべきであるとして、各農協、各農業委員会、郡町村会等に呼び掛け、反対決議を要請すると共に県並中央陳情への働きかけを行うこととし、松之山町でも農業委員会、町議会ともに反対決議を致しました。

昭和四十五年二月五日記す

米の生産調整をどううけとめるか

松之山農業協同組合長　相沢　達雄

経済大国といわれる日本が食管制度の赤字を補塡しているインスタント食品主食の自給という独立国家の根本を忘れて無策な傍観をやることは農民のひんしゅくを買うということだけではなく国家百年の計をあやまることにもなり兼ねないと思います。

政府は一昨年お米の特別格差金制度を廃止し、昨年はまた生産者米価を据置いたばかりでなく、食管制度をおびやかすような自主流通米制度を実施し、農民を不安に陥し入れ今またお米の生産を一割削減する方針を決定し、これに代るべき何等の作目指定のないまま苗かの手切れ金でこれをおしつけようと致しております。

この問題について肯定的な中央に於ける農業団体の働きとは別に私共郡内農業団体の政策としては全国一斉判断の段階は農村自体の破滅につながるものであるとして全郡的反対運動に盛り上げるべきであるとして、各農協、各農業委員会、郡町村会等に呼び掛け、反対決議を要請すると共に県並中央陳情への働きかけを行うこととし、松之山町でも農業委員会、町議会ともに反対決議を致しました。

昭和四十五年二月五日記す

嬉人奏鍵盤を弾く

新潟電子工業松之山工場

（写真は松之山工場）

新潟電子工業KK松之山工場は昨年九月から、松之山公会堂を仮工場に操業をはじめた。東頸の養蚕地帯にはじめて進出した、大島村のコンクリート工場などとともに地元では歓迎している。

松之工場ではいま、マイラーコンデンサー部品製造に男八人、女五十人（季節工を含む）の人達が活動している。

食生活の注意

○米を大食しない
主食にたくさんおかずをたっぷりと
○塩分を少くし、うす味に慣れましょう。
みそ汁、にもの、つけ物はうす味に
○ワサビ、カラシ、コショウはひかえ目に
○蛋白質はじゅうぶんにとる
○植物油は豊富にとる
なたね油、大豆、ごま油などは動脈硬化を防ぐ
○野菜、果物はじゅうぶんとる
○脂肪分の多いものはさける

脳卒中を予防しましょう

あなたは自分の血圧を御存知ですか。脳卒中予防はまず血圧を測ることからはじまります。

日常生活の注意

写真は講習会場で